



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月17日

上場取引所 東

上場会社名 安川情報システム株式会社
コード番号 2354 URL <http://www.vsknet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 経理部経理担当部長 (氏名) 原 英明

TEL 093-622-6111

四半期報告書提出予定日 平成26年10月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年3月21日～平成26年9月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,270	△0.7	58	—	58	—	8	—
26年3月期第2四半期	6,316	△1.7	△79	—	△74	—	△65	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 18百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 △56百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	0.46	—
26年3月期第2四半期	△3.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第2四半期	8,921	—	3,202	—	35.8	177.20
26年3月期	9,385	—	3,185	—	33.8	176.14

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,189百万円 26年3月期 3,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年3月21日～平成27年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,950	△5.9	290	133.4	280	115.9	160	149.7	8.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	18,000,000 株	26年3月期	18,000,000 株
27年3月期2Q	304 株	26年3月期	304 株
27年3月期2Q	17,999,696 株	26年3月期2Q	17,999,696 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 平成27年3月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株高などの影響により、大企業を中心に業績が回復していますが、一部では景気回復が遅れています。

当社グループの属する情報サービス業界では、IT支出が抑制傾向の続く企業が依然として残っており、パソコン等のハードウェアも更新需要の谷間にあり、IT投資の成長・回復が期待できない状況にあります。

このような市場環境下において、今年度は、中期経営計画「Renaissance21(ルネッサンス21)」の2年目として、中期経営計画の成長戦略達成に向けて、営業力と技術力の強化により事業の成長を確実なものとし、人材・組織の強化と採算性の向上で事業基盤を固め、経営計画の必達に努めております。

特に、当第2四半期連結累計期間は、需要が低迷する中、経営計画達成のための「量の確保」が最大の課題であり、販技一体で受注活動を精力的に進めるとともに、経費削減等のコスト削減に鋭意努めました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は62億70百万円(対前年同四半期比0.7%減)となり、営業利益58百万円、経常利益58百万円、四半期純利益8百万円となりました。

② 事業別の状況

〔ビジネス・ソリューション事業〕

当事業では、株式会社安川電機グループのIT投資は、グローバルERPプロジェクトが一巡しましたが維持運用面での取引があり、移動体通信事業者向けシステム開発、ERPソリューションは堅調に推移しました。

その結果、売上高は23億85百万円(同0.8%減)となりました。

〔組込制御ソリューション事業〕

当事業では、製品組込ソフト開発は減少しましたが、医療機器向けのソフト開発、M2Mソリューションは増加しました。

その結果、売上高は27億78百万円(同1.4%増)となりました。

〔医療・公益ソリューション事業〕

当事業では、健康保険者向けの大規模システム構築や医療機関向けソリューションサービスは堅調に推移しましたが、健康保険者向けシステムサービスは減少し、インターネット・セキュリティ関連製品は大幅に減少しました。

その結果、売上高は11億6百万円(同5.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は60億46百万円(前連結会計年度末比3億48百万円減)となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が7億26百万円減少したこと、商品及び製品が39百万円減少したこと、現金及び預金が3億96百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は28億74百万円(同1億15百万円減)となりました。これは、主として前払年金費用の減少等により投資その他の資産が83百万円減少したこと、有形固定資産が23百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は89億21百万円(同4億63百万円減)となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は29億23百万円(同4億円減)となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が4億86百万円減少したこと、未払法人税等が23百万円減少したこと、未払消費税等の増加等によりその他が73百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は27億94百万円(同80百万円減)となりました。これは、主として長期未払金の減少等によりその他が1億65百万円減少したこと、退職給付引当金が81百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は57億18百万円(同4億81百万円減)となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は32億2百万円(同17百万円増)となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が10百万円増加したこと、利益剰余金が8百万円増加したこと等によるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より3億96百万円増加し、17億36百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少4億86百万円があったものの、売上債権の減少7億26百万円、退職給付引当金の増加81百万円があったこと等により、3億82百万円(前年同四半期比1億30百万円増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得30百万円があったものの、有形固定資産の売却41百万円があったこと等により、15百万円(同26百万円増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済0百万円等により、△1百万円(同0百万円減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成26年4月18日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,339,514	1,736,184
受取手形及び売掛金	3,683,531	2,956,648
商品及び製品	80,628	41,375
仕掛品	744,640	783,905
原材料及び貯蔵品	10,916	11,473
その他	541,268	518,910
貸倒引当金	△5,038	△1,754
流動資産合計	6,395,461	6,046,743
固定資産		
有形固定資産	676,918	653,737
無形固定資産	125,724	116,997
投資その他の資産		
前払年金費用	1,501,509	1,421,599
その他	685,634	682,380
投資その他の資産合計	2,187,143	2,103,980
固定資産合計	2,989,787	2,874,714
資産合計	9,385,249	8,921,458
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	962,897	476,226
未払金	880,358	922,227
未払費用	1,139,805	1,134,414
未払法人税等	53,297	29,824
役員賞与引当金	700	350
その他	287,491	360,926
流動負債合計	3,324,551	2,923,969
固定負債		
退職給付引当金	2,360,912	2,441,939
役員退職慰労引当金	28,454	31,854
その他	486,212	320,818
固定負債合計	2,875,579	2,794,611
負債合計	6,200,131	5,718,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	2,155,611	2,163,922
自己株式	△99	△99
株主資本合計	3,137,512	3,145,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,958	43,635
その他の包括利益累計額合計	32,958	43,635
少数株主持分	14,646	13,417
純資産合計	3,185,117	3,202,876
負債純資産合計	9,385,249	8,921,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年9月20日)
売上高	6,316,315	6,270,046
売上原価	5,275,182	4,996,283
売上総利益	1,041,132	1,273,763
販売費及び一般管理費	1,120,785	1,214,826
営業利益又は営業損失(△)	△79,652	58,937
営業外収益		
受取利息	205	203
受取配当金	806	793
法人税等還付加算金	25	536
雇用助成金・奨励金	5,241	—
その他	1,033	505
営業外収益合計	7,311	2,038
営業外費用		
支払利息	121	174
売上債権売却損	1,401	1,557
その他	1,039	259
営業外費用合計	2,562	1,991
経常利益又は経常損失(△)	△74,903	58,984
特別利益		
固定資産売却益	—	16,947
特別利益合計	—	16,947
特別損失		
固定資産除却損	3,539	34
ゴルフ会員権評価損	—	170
特別損失合計	3,539	204
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△78,443	75,726
法人税、住民税及び事業税	12,304	16,405
法人税等調整額	△24,807	51,615
法人税等合計	△12,503	68,021
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△65,940	7,705
少数株主損失(△)	△581	△604
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△65,358	8,310

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月21日 至 平成26年9月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△65,940	7,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,772	10,733
その他の包括利益合計	9,772	10,733
四半期包括利益	△56,168	18,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,579	18,987
少数株主に係る四半期包括利益	△588	△549

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月21日 至 平成25年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月21日 至 平成26年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△78,443	75,726
減価償却費	58,422	37,959
貸倒引当金の増減額(△は減少)	595	△3,284
前払年金費用の増減額(△は増加)	86,022	79,910
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△450	△350
退職給付引当金の増減額(△は減少)	55,449	81,026
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,000	3,400
受取利息及び受取配当金	△1,011	△996
支払利息	121	174
固定資産売却損益(△は益)	—	△16,947
固定資産除却損	3,539	34
ゴルフ会員権評価損	—	170
売上債権の増減額(△は増加)	470,509	726,882
たな卸資産の増減額(△は増加)	△256,284	△569
仕入債務の増減額(△は減少)	383,197	△486,670
未払金の増減額(△は減少)	△152,146	38,734
未払費用の増減額(△は減少)	△47,984	△5,390
長期未払金の増減額(△は減少)	△175,413	△165,601
その他	24,867	27,604
小計	373,991	391,814
利息及び配当金の受取額	1,011	996
利息の支払額	△121	△174
法人税等の支払額	△123,518	△46,545
法人税等の還付額	884	36,434
営業活動によるキャッシュ・フロー	252,247	382,525
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,310	△15,242
有形固定資産の売却による収入	—	41,183
無形固定資産の取得による支出	△15,821	△30,119
無形固定資産の売却による収入	—	18,174
投資有価証券の取得による支出	△75	△96
その他	18,802	1,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,404	15,538
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△714	△714
少数株主への配当金の支払額	△360	△680
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,074	△1,394
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	239,768	396,670
現金及び現金同等物の期首残高	1,543,535	1,339,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,783,304	1,736,184

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。